

年 月 日

殿

種子証明書（種子名： ）

当社が販売する（または販売した）標記種子は、以下の通り、有機農産物の日本農林規格（以下「有機 JAS 規格」という）第 4 条「ほ場に使用する種子又は苗等」の基準に適合する（あるいは使用が認められる）種子であることを証明します。

1. 有機 JAS 規格第 4 条のほ場に使用する種子又は苗等の項の基準 1 に適合する種子である。
2. 採種後に使用禁止資材を使用することなく調整した種子である。
3. 組換え DNA 技術を用いて生産された種子を使っていない。

（該当するもの全てにチェック して下さい）

生産者名： 印
所在地：
電話番号：
Fax 番号：

年 月 日

殿

有機苗等証明書（苗名： ）

当社が販売する（または販売した）標記苗は、以下の通り、有機農産物の日本農林規格（以下「有機 JAS 規格」という）第 4 条「ほ場を使用する種子又は苗等」の基準に適合する苗等であることを証明します。

1. 組換え DNA 技術を用いて生産された種子を使っていない。
2. 有機 JAS 規格第 4 条の基準に適合している苗等である。
3. 使用禁止資材を使用することなく生産された苗等である。
4. 組換え DNA 技術を用いて生産された苗等ではない。
5. 周辺からの使用禁止資材の飛来・流入がないように必要な措置を講じた場所で育苗を行った（所在地： ）。
6. 育苗期間中の管理は、有機 JAS 規格第 4 条「ほ場における肥培管理」「ほ場又は栽培場における有害動植物の防除」及び「一般管理」の項の基準に従い実施した。
7. 育苗には、次の①～③に掲げるもの以外は使用していない。
 - ① 有機 JAS 規格第 4 条「ほ場」又は「採取場」の項の基準に適合したほ場又は採取場の土壌
 - ② 過去 2 年以上の間、周辺から使用禁止資材が飛来又は流入せず、かつ、使用されていない一定の区域で採取され、採取後においても使用禁止資材が使用されていない土壌
 - ③ 有機 JAS 規格別表 1 の肥料及び土壌改良資材
8. 使用した種子、用土及び資材は以下の通りである。

| 使用した種子の名称 | 購入・自家 | 組換え DNA 技術を用いて生産された種子でないことの確認 |
|------------------|-------|---|
| | | |
| 使用した用土・資材の名称・製造元 | 購入・自家 | 有機 JAS 規格適合の具体的確認方法 (外部入手の用土・資材等は、原則、資材証明書等による確認が必要) |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |

※育苗管理記録、資材証明書添付

生産者名：

印

所在地：

電話番号：

Fax 番号：

2015 年 6 月 15 日

〇〇農園 殿

有機苗等証明書（苗名： かぼちゃ苗（かちわり））

当社が販売する（または販売した）標記苗は、以下の通り、有機農産物の日本農林規格（以下「有機 JAS 規格」という）第 4 条「ほ場を使用する種子又は苗等」の基準に適合する苗等であることを証明します。

1. 組換え DNA 技術を用いて生産された種子を使っていない。
2. 有機 JAS 規格第 4 条の基準に適合している苗等である。
3. 使用禁止資材を使用することなく生産された苗等である。
4. 組換え DNA 技術を用いて生産された苗等ではない。
5. 周辺からの使用禁止資材の飛来・流入がないように必要な措置を講じた場所で育苗を行った（所在地： ）。
6. 育苗期間中の管理は、有機 JAS 規格第 4 条「ほ場における肥培管理」「ほ場又は栽培場における有害動植物の防除」及び「一般管理」の項の基準に従い実施した。
7. 育苗には、次の①～③に掲げるもの以外は使用していない。
 - ① 有機 JAS 規格第 4 条「ほ場」又は「採取場」の項の基準に適合したほ場又は採取場の土壌
 - ② 過去 2 年以上の間、周辺から使用禁止資材が飛来又は流入せず、かつ、使用されていない一定の区域で採取され、採取後においても使用禁止資材が使用されていない土壌
 - ③ 有機 JAS 規格別表 1 の肥料及び土壌改良資材
8. 使用した種子、用土及び資材は以下の通りである。

| 使用した種子の名称 | 購入・自家 | 組換え DNA 技術を用いて生産された種子でないことの確認 |
|------------------|-------|---|
| かぼちゃ（かちわり） | 購入 | 購入先から書面を入手し確認 |
| 使用した用土・資材の名称・製造元 | 購入・自家 | 有機 JAS 規格適合の具体的確認方法 （外部入手の用土・資材等は、原則、資材証明書等による確認が必要） |
| 元気有機培土 | 購入 | 購入先から書面を入手し確認 |
| 山土 | 自家 | 採土地を確認 |
| 有機肥料 100 | 購入 | 購入先から資材証明書を入手し確認 |
| | | |
| | | |
| | | |

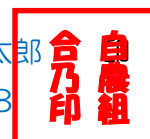
※育苗管理記録、資材証明書添付

生産者名：自農組合 代表：自農 太郎

所在地：静岡県熱海市桃山町 16-3

電話番号：0557-85-2001

Fax 番号：050-3730-5908



殿

販売苗の内容証明書（販売苗の名称： ）

当社が販売する（もしくは販売した）苗（販売苗の名称： ）は、以下のとおりの内容であることを証明する。

1. 組換え DNA 技術を用いて生産された種子又は苗等を使用していない。
2. 植付け後にほ場で持続的効果を示す化学的に合成された肥料及び農薬（有機農産物の日本農林規格別表 1 又は別表 2 に掲げるものを除く）を使用していない。
3. 育苗に使用したすべての種子、用土、肥料及び農薬は以下の通りである。

| 使用した種子の名称 | 入手方法 | 組換え DNA 技術を用いて生産された種子でないことの確認 | |
|-----------|---------|--------------------------------|--------------|
| | 購入・自家 | | |
| | 購入・自家 | | |
| | 購入・自家 | | |
| 使用した用土の名称 | 入手方法 | 製造メーカー名 | 備 考（ 入手先など ） |
| | 購入・自家 | | |
| | 購入・自家 | | |
| | 購入・自家 | | |
| 使用した肥料の名称 | 入手方法 | ほ場で持続的効果を示す化学的に合成された肥料でないことの確認 | |
| | 購入・自家 | | |
| | 購入・自家 | | |
| | 購入・自家 | | |
| 使用した農薬の名称 | 製造メーカー名 | ほ場で持続的効果を示す化学的に合成された農薬でないことの確認 | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |

生産者名： 印

所在地：

電話番号：

Fax 番号：

2013 年 5 月 25 日

〇〇農園 殿

販売苗の内容証明書（販売苗の名称： キュウリ苗（イボ自慢））

当社が販売する（もしくは販売した）苗（販売苗の名称： キュウリ（イボ自慢））は、以下のとおりの内容であることを証明する。

1. 組換え DNA 技術を用いて生産された種子又は苗等を使用していない。
2. 植付け後にほ場で持続的効果を示す化学的に合成された肥料及び農薬（有機農産物の日本農林規格別表 1 又は別表 2 に掲げるものを除く）を使用していない。
3. 育苗に使用したすべての種子、用土、肥料及び農薬は以下の通りである。

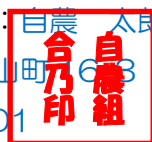
| 使用した種子の名称 | 入手方法 | 組換え DNA 技術を用いて生産された種子でないことの確認 | |
|---------------|---------|--------------------------------|----------------------------------|
| キュウリ（品種：イボ自慢） | 購入・自家 | 購入先より書面を入手し確認 | |
| カボチャ（台木） | 購入・自家 | 購入先より書面を入手し確認 | |
| | 購入・自家 | | |
| 使用した用土の名称 | 入手方法 | 製造メーカー名 | 備 考（入手先など） |
| いきいき野菜培土 | 購入・自家 | (株)自然工業 | |
| 山土 | 購入・自家 | | 自己管理の山から採取、2 年以上の間、使用禁止資材による汚染なし |
| | 購入・自家 | | |
| 使用した肥料の名称 | 入手方法 | ほ場で持続的効果を示す化学的に合成された肥料でないことの確認 | |
| 野菜マックス 100 | 購入・自家 | 購入先より口頭で確認 | |
| | 購入・自家 | | |
| | 購入・自家 | | |
| 使用した農薬の名称 | 製造メーカー名 | ほ場で持続的効果を示す化学的に合成された農薬でないことの確認 | |
| ダ エール 1000 | 〇〇農薬(株) | 製造メーカーより文書で確認 | |
| ダ イソノリ粒剤 5 | (株)△△化学 | 製造メーカーより口頭で確認 | |
| | | | |

生産者名：自農組合 代表：自農 太郎 印

所在地：静岡県熱海市桃山町 63

電話番号：0557-85-2001

Fax 番号：050-3730-5908



購入苗自己確認表

認定事業者名： _____

農家名： _____

確認日： _____ 年 _____ 月 _____ 日

◆購入した苗の情報（必要事項を記載し、該当するもの全てにチェック☑して下さい）

作物名： _____

ナス科もしくはウリ科の果菜類である。

品種名： _____

栄養繁殖する品種である

形態：ビニールポット 2寸 3寸 その他（_____寸、_____cm）：購入量_____ポット

プラグ苗（_____穴）：購入量_____トレイ

平箱：購入量_____箱

その他（_____）：購入量_____本

接ぎ木の有無 有 無

購入先： _____

所在地： _____

電話・FAX： _____

購入日： _____ 年 _____ 月 _____ 日

◆確認方法（該当するもの全てにチェック☑して下さい）

被覆肥料が使われていないことを目視で確認した。

使われた農薬について育苗元から

書面をもらい確認した。

口頭で確認した。

（確認した農薬： _____）

使われた肥料について育苗元から

書面をもらい確認した。

口頭で確認した。

（確認した肥料： _____）

苗が保持する用土の量から、ほ場で持続的効果を発揮しないと判断した。

◆苗の購入理由（該当するもの全てにチェック☑して下さい）

自家育苗を行ったが、下記の理由で植えつけ困難になった。

病気発生（_____病） 温度管理不良

害虫発生（_____） 出芽不良

その他（_____）

種苗店（_____）より購入予定だったが、入手できなかった。

（理由 _____）

入手不可の連絡を受けてから、適合苗をさがしたが、見つからなかった。

その他（_____）

